

You can do it

福岡女子商業高校
進路指導部通信
第4号
7月3日発行

期末考査が終わりました。自分の力を十分に発揮できましたか？

感謝を込めて自分を尋ねる 大田憲之助

3年生のみなさん。進路ガイダンスも終わり、皆さんは友達や家族との間でも進路についての話題が中心となっているのではないのでしょうか。その際、自分の将来について熱くその考えを語ることは悪くないのですが、一方的に語るだけになっていませんか。自分のことは自分で分かっているようでも、実は家族や友人からのアドバイスの中に将来につながる重要なヒントが隠されていることが多いんです。人間の体は耳が二つ、口が一つです。学ぶ上で自分が語る倍の話を聞くように人間の体はなっているのです。時には耳が痛い小言と感ぜられることも多いでしょうが、皆さんことを一番よく分かっている周囲の人に感謝を込めて自分のことを尋ね、進路や適性について更に深く考えてみてはいかがでしょうか。



今年度も2人の教育実習生がやってきました。先輩からも一言…。

達成感を感じよう！ 濱田みなみ (福岡大学)

私は4年前に進学クラスを卒業しました。高校3年間はハンドボール部に所属しており、1年生の頃から福大でハンドボールを続けるという夢がありました。在学中の3年間は試合に勝つ為ほぼ毎日練習をしていました。努力の甲斐あって3年生の夏に福大の監督から推薦を頂くことが出来ました。高校時代に自分の夢を叶えられたということが自信につながっています。是非、高校時代に色々な事に挑戦しやり遂げる達成感を感じて下さい。今後の皆さんの自信につながると思います。

今努力しよう！ 松尾 祐依 (東京女子体育大学)

私は高校入学当初から3年生まで就職するか進学するかさえ決めきれず沢山の先生方にご迷惑をおかけしましたが、日本一になりたいという夢を叶えるためにこの大学への進学を決めました。大学に入学してから4年

目になり、辛いことも楽しいことも経験しましたが、ここに来て良かったと思っています。皆さんもやりたいことが出来るように、また自分の卒業後の選択肢を広げるために、今何か努力をして下さい。充実した学校生活が送れると思います。

6月13日(水) 3年生進路ガイダンス

5・6時間目に3年生全員を対象に進路ガイダンスを行ないました。大学・短大、専門学校、就職の3つのコースに分かれ、それぞれ講演会、分科会など(就職コースは模擬面接も)を実施しました。



進学分科会では、たくさんの学校から説明に来ていただきました。真剣に話を聞いています。